

～みんなで協力して患者さんや家族の生活を支えるまちづくりを目指して～

始良地区医師会 在宅医療推進地域支援事業ニュースレター

2015年9月30日発行 vol.21 p.1



1. 霧島市健康生きがいづくり推進モデル事業における健康講話

9月21日(月・敬老の日)午前11時より霧島市溝辺町丹生附公民館において霧島市溝辺町永尾地区の方々45名を対象に健康講話を開催致しました。

事務局よりマイライフノート(インディグノート)の説明をし、つづいて佐藤昭人会長が本事業で作成したパンフレットを基にパワーポイントを使って事業説明と事例を交えながら在宅医療についてお話をしました。後半は生活習慣病と睡眠に関する講話をして頂き、実際に睡眠時無呼吸症候群で治療中の方から質問が出たり、地元の先生ということもあり昔話に花が咲き笑いが起こるなど和気藹々とした雰囲気の中での講話となりました。

敬老の日の開催でしたので、お祝いと健康維持を兼ね講話の前にグランドゴルフで汗を流し、みんなで弁当を食べ、最後は笑いヨガでリフレッシュ。皆さんとても充実した時間を過ごされたようです。



2. 在宅医療スキルアップ研修会(看取り・エンゼルケア)を開催致しました

9月15日(火)午後5時30分より南九州病院2階会議室において看取り(エンゼルケア)に関するスキルアップ研修会を開催致しました。34名の参加がありました。

まず、南九州病院緩和ケア認定看護師の上村直美氏より、「エンゼルケアは、看取りの段階からの患者家族と看護師の信頼関係を基盤に展開されてきた看取りケアの延長線の上にあり、患者様・ご家族と信頼関係を築き、患者様の人となりを理解した上で、最期までその人らしい姿、尊厳が保たれるようにケアすることが大切である。」とお話し頂きました。

その後、緩和ケア棟の看護師の方々にエンゼルケアの基礎知識と流れについて、実技を交えて分かりやすく説明して頂きました。

参加者は看護師、介護支援専門員、介護福祉士の方々でしたが、アンケート結果からも「介護の現場が長いと、医療的なことがとても勉強になった。」「昔のように綿をつめない、根拠もないということに驚きました。今回の内容を今後施設の利用者に対応できたらと思う。看取りの体制はまだ整っていないが、ご本人・ご家族が望まれるなら環境が作れたらと思う。穏やかな最期に立ち会いたい。」というご意見を頂き、大変実りある研修会となりました。

なお、同じ内容にて平成28年2月26日(金)に開催を計画しておりますので今回参加できなかった方は次回是非ご参加下さい。



3. 活動報告(9月)

vol.21 p2

● 第3回事業運営委員会

期日：平成27年9月11日(金) 19:00～ 場所：始良地区医師会館 会議室

★27年度下半期計画について。人材育成のための研修会や在宅医と訪問看護ステーションとの連携に関する研修会、在宅医療・介護・福祉研修会、交流会について協議致しました。また、連携ツールのアンケート集計結果では、連携シート・資源リスト・パンフレットについて今後活用したいとの声をたくさん頂いたことをご報告致しました。



○ 県医在宅医療提供体制推進事業 平成27年度 第1回活動報告会



平成27年9月29日(火)午後6時30分より鹿児島県医師会館において第1回活動報告会が開催されました。

今回は二部構成で、【第一部】で今年度より実践医師会として参加されている出水郡医師会と肝属郡医師会・垂水地区の活動報告と、【第二部】で在宅医療提供体制推進事業活動報告として「在宅医療提供体制推進事業を通じて、得られた成果と見えてきた課題」をテーマにシンポジウム形式での報告となりました。

銚之原大助県医常任理事と、肝属郡医師会立病院地域医療坂上陽一室長が進行され、鹿児島純心女子大学看護栄養学部看護学科 八田冷子教授を助言者として、実践医師会在宅医療推進コーディネーターより、それぞれ特色のある事業についての活動報告でした。始良地区は今回【連携シート】での多職種連携によりご本人の望む生活へ繋げることを目的として活動していることについてご報告致しました。

また、事業を通じて感じたこととして【れんけあニュース】発信で医師会の在宅事業への取り組みを地域全体で共有していること、行政との連携については、地域支援事業に向け三師会で連携し行政へ繋げていきたいとの報告を致しました。

各実践医師会でそれぞれ地域の特色を生かした報告で、皆さん苦勞されながらも連携し事業推進されていることを実感できた報告会でした。

～ 研修会のお知らせ ～

○ 県医在宅医療提供体制推進事業 第3回関係職種の技術向上のための研修会



日 時：平成27年10月14日(水) 14:00～16:00

場 所：鹿児島県医師会館 4階大ホール

対象者：看護職、介護職、その他関係職種 参加料：無料

講 演：『口腔ケアの実践とリハビリテーション』※口腔ケア実技あり。

鹿児島県歯科医師会 理事

福原歯科クリニック 院長 福原和人 先生

○ 県医在宅医療提供体制推進事業 第5回在宅医療推進研修会

—多職種連携による認知症対応研修会—

日 時：平成27年10月27日(火) 19:00～20:30

場 所：鹿児島県医師会館 4階大ホール 対象者：多職種

講 演：『地域包括ケアにおける認知症の対応について』

福岡県医師会 常任理事

ゆう心と体のクリニック 院長 瀬戸裕司 先生

※ 申し込み・お問い合わせは、県医師会在宅医療推進支援室

(TEL 099-254-8121) まで



霧島市の「地域のひろば推進事業」の一環で国分地区の実施事業所より在宅医療(パンフレット)やマイライフノート(アイデアノート)についての説明依頼がありました。住民の皆さんとテーブルを囲んで楽しい雰囲気の中で、在宅医療やノートの活用方法についてお話をしました。このようなご依頼も承りますので、ご要望がございましたら下記まで御連絡下さい。

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、医療・介護・福祉の提供に関連する多くの機関が手を取り合って地域住民主体の暮らしを支えていけるようご協力をお願い致します。

【在宅医療推進連絡協議会事務局】

公益社団法人始良地区医師会事務局内

〒899-5106 鹿児島県霧島市隼人町内山田 1-6-62

TEL: 0995-42-7161 FAX: 0995-43-2044





～みんなで協力して患者さんや家族の生活を支えるまちづくりを目指して～

杵良地区医師会 在宅医療推進地域支援事業ニュースレター

2015年10月31日発行 vol.22 p.1

1. 第2回湧水町元気まつり（介護予防推進大会）

10月30日（金）午後1時45分より湧水町吉松体育館において開催された第2回介護予防推進大会「元気まつり」に参加致しました。

湧水町地域包括支援センター堀之内係長より当事業のパンフレットを利用して在宅医療のご説明をして頂き、その後、認知症になってもまわりの方たちの支えにより地域で暮らし続けることをテーマとした「たけちゃん一座」による寸劇がありました。



いつものたけちゃん一座メンバーに加え、地元の地域包括支援センターや在宅介護支援センター職員の方々も劇に参加され、皆さん見慣れた方たちを発見され「あら、あん人もでてるよ。」と楽しそうに観劇されていました。

湧水町内の21カ所の元気教室から159名の参加があり、みんなで「貯筋運動」をしましたが、皆さんいつも運動されているのでインストラクターの指示も軽々こなしていってしましました。

最後に、介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）の説明があり、高齢期が幸齢期になるように、よく食べ、よく笑い、よく動くことで元気アップ・幸福度アップし、向こう三軒両隣で支え合い、地域の繋がりを大事にすることを旨としたまちづくりをしたいとお話がありました。

外は雨が降り、肌寒い気候でしたが、体育館の中は熱気と笑いで心も体もぽかぽかした一日となりました。



お知らせ 鹿児島県医師会「在宅医療」サポートサイト開設



鹿児島県医師会のホームページに「在宅医療」のサイトが開設され、当医師会の作業部会で作成した『入退院時連携シート』も【在宅医療推進のための医療と介護のガイドライン】のコーナーよりダウンロード可能となっております。

また、『れんけあニュース』のバックナンバーも【地域の取り組み】より閲覧できますので是非ご覧ください。



● 第4回事業運営委員会【ICT化】検討会



期日：平成27年10月15日(木) 19:00～

場所：始良地区医師会館 会議室

★本事業で初めてのICT化に関する検討会を開催し、霧島市地域密着型サービス事業者連合会より4名、霧島市長寿・障害福祉課より2名、始良・伊佐地域振興局より1名出会して頂きました。

1回目ということで、地域密着型サービス事業者連合会の組織や活動内容についてご説明頂き、“2025年への企画研究グループ”において、ITを活用した医療・介護・住民のネットワーク

づくりを進めているとのことでした。

住民の方が自宅や地域で1日でも長く生活することを支えるために多職種協働で連携し、情報共有にICTを活用すると、時間の効率化や本人の変化に対応しやすいなど利点も多くありますが、一方でシステム開発・購入・バージョンアップの費用、個人情報保護や管理、データによるやりとりでは診療報酬・介護報酬の加算ができないなどの課題もあります。特に個人情報については、取扱いに細心の注意を払わなければならないとの意見があり、今後更に協議・検討を進めていきたいと思っております。

～ 研修会のお知らせ ～

○県医在宅医療提供体制推進事業 第4回関係職種の技術向上のための研修会

日 時：平成27年11月18日(水) 19:00～20:30

場 所：鹿児島県医師会館 4階大ホール

対象者：医師、看護職、介護職、その他関係職種 参加料：無料

講 演：『認知症のハイブリッド療法』

医療法人東北医療福祉会 山形厚生病院 理事長

東北大学医学部臨床教授 藤井昌彦 先生



※ 申し込み・お問い合わせは、県医師会 在宅医療推進支援室 (TEL 099-254-8121) まで

○平成27年度「ケアマネジャーのためのALS研修～在宅療養を支えるために～」



日 時：平成27年11月28日(土) 10:00～16:40

場 所：南九州病院 2階大会議室

内 容：ALSについて、人工呼吸器について、ALS患者の介護・看護援助、コミュニケーション方法、行政サービス・医療機器や必要物品の流通ルート、ケアプランの作成

講 師：南九州病院神経内科病棟看護師、臨床工学士、ソーシャルワーカー

対 象：県内で従事しているケアマネジャー (定員50名)

※ 申し込み・お問い合わせは、南九州病院 地域医療連携室 (TEL 0995-62-3677) まで

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、医療・介護・福祉の提供に関連する多くの機関が手を取り合って地域住民主体の暮らしを支えていけるようご協力をお願い致します。

【在宅医療推進連絡協議会事務局】

公益社団法人始良地区医師会事務局内

〒899-5106 鹿児島県霧島市隼人町内山田 1-6-62

TEL : 0995-42-7161 FAX : 0995-43-2044



～みんなで協力して患者さんや家族の生活を支えるまちづくりを目指して～

始良地区医師会 在宅医療推進地域支援事業ニュースレター

2015年11月30日発行 vol.23 p.1

1. 在宅医療に係わる医師と訪問看護師との意見交換会

11月2日(月)午後7時より医師会館ホールにおいて標記意見交換会を開催致しました。

まず、始良地区医師会訪問看護ステーション上菌妙子室長より「訪問看護ステーションの役割と連携について」、訪問看護ステーションの事業所数や利用者数、医師との連携状況などについて、アンケートの結果を基に現場の声や現状の説明がありました。次に、鹿児島県医師会



在宅医療推進支援室の大西兼二室長より「在宅医療の診療報酬」と題し、県医師会在宅医療提供体制推進事業の説明、在宅療養支援診療所・病院の診療報酬や機能強化の考え方について、次期診療報酬改定に向けた基本認識・視点・方向性等について分かりやすくご説明頂きました。

その後、肝属郡医師会立病院地域医療室の坂上陽一室長を進行役に、医師と訪問看護師の意見交換をGW形式で行い、参加頂いた診療所医師・病院医師、ST看護師それぞれの立場から連携での困りごとや工夫していることのご意見をまず個人で付箋紙に書いて頂き、話し合いをしながら内容を集約し、発表頂きました。



医師からは「患者さんの急変が予想される場合には、遠出や飲酒を控える」「学会に出席する時などは個人的に近くのドクターにバックアップをお願いしている」「今後は情報共有の書き込み追加できるツールが欲しい」、看護師からの意見として「診療時間中の連絡体制は連携の窓口(連携室・看護師)の方とやり取りし、緊急の場合のみ直接電話で連絡をとるよ

うにしている」「報告なのか指示が必要なのかを明確にするようにしている」等たくさんのご意見を頂きました。

医師18名、看護師等17名の参加を頂き、現状を共有し、それぞれの役割や連携体制を再認識したことで顔の見える関係づくりに繋がったと思います。

2. 国分地区民生委員児童委員協議会定例会における講話



11月10日(火)午前10時30分より国分総合福祉センターにおいて、国立病院機構南九州病院地域医療連携室川畑たか子看護師に「地域での生活、その支え方」と題しご講話頂き民生委員100名ほどの出席がありました。

在宅医療の事例を基に患者さんやご家族の想いに、看護師としてどのように寄り添い、手を差し伸べるべきか、また民生委員をはじめ地域の方々の温かい見守りが大切であることをお話しされ、皆さん深く頷き聴講されていました。



3. 平成27年度「ケアマネジャーのためのALS研修～在宅療養を支えるために～」



11月28日（土）10時から16時40分まで南九州病院大会議室において標記研修会が開催されました。

「ALSの経過について」「人工呼吸器について」「ALS患者の介護・看護援助」「コミュニケーション方法」の他、行政サービス・医療機器や必要物品の流通ルート、ケアプランの作成についてなど、南九州病院神経内科病棟看護師、臨床工学士、ソーシャルワーカーの方々が講師としてお話しされました。参加された22名の皆さん熱心に聴講され、「内容が細かく、丁寧に分かりやすくまとめられていて、終始楽

しく学習できたので、飽きずに時間が長いと感じなかった」「自分の施設でも勉強会を依頼したい」と皆さんとても満足されていました。

また、作業部会リーダーで南九地域連携室の前田さんより「入退院時連携シート」のご紹介も頂きました。今後更に普及するようPRしていきたいと思えます。



4. 活動報告(11月)

● 推進チーム連絡会第1回【認知症チーム】作業部会



期日：平成27年11月9日（月）19:00～
場所：始良地区医師会館 会議室

★本事業で新たに【認知症チーム】作業部会を立ち上げ、第1回目を開催致しました。三師会・認知症疾患医療センター・各市町・地域包括・霧島市サービス事業者連合会・始良市民事連・保健所の代表の方々に現在の取り組み状況や課題についてご報告頂き、今後も連携を図りながら対応していくことを話し合いました。

また、作業部会開催日の数日前に宮崎市で認知症の高齢者が運転する自動車の暴走事故があったことから、認知症患者に対し、免許証の自主返納をどう促せばよいかについて質問があり、委員より道路交通法により認知症疑いの場合は医師の診断が義務付けられているという法的根拠を明確に示し本人・ご家族理解頂くことが重要とのご意見がありました。

～ 研修会のお知らせ ～

○服薬管理等に関するスキルアップ研修会

日 時：平成28年1月26日（火）19:00～

場 所：始良地区医師会館 ホール

講 演：『薬剤師による在宅訪問』

始良地区薬剤師会 副会長

霧島市立医師会医療センター 薬剤部 岸本 真 先生



※ 申し込み・お問い合わせは、下記始良地区医師会在宅医療推進連絡協議会事務局まで

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、医療・介護・福祉の提供に関連する多くの機関が手をとり合って地域住民主体の暮らしを支えていけるようご協力をお願い致します。

【在宅医療推進連絡協議会事務局】

公益社団法人始良地区医師会事務局内

〒899-5106 鹿児島県霧島市隼人町内山田 1-6-62

TEL：0995-42-7161 FAX：0995-43-2044



～みんなで協力して患者さんや家族の生活を支えるまちづくりを目指して～

始良地区医師会 在宅医療推進地域支援事業ニュースレター

2015年12月29日発行 vol.24 p.1

1. 横川町健康生きがいつく推進モデル事業での講話



12月6日（日）午前11時より横川町佐々木地区の黒葛原公民館において在宅医療に関する講話を実施し、20名程の参加がありました。

まず、『マイライフノート』の記入に関し、終活として重苦しく考えて記入するのではなく、これからどのように過ごしていきたいのか、自分にもしもの事が起きた時、誰に

連絡をしてほしいのか等、自分の人生を振り返りながら楽しく記入してほしいと医師会事務局堀之内より説明をしました。

その後、伊東内科クリニック 院長 伊東幸彦先生より本事業で作成したパンフレットとパワーポイントを活用し、先生が実際に診療された事例を交えながら分かりやすく住民の方々へ在宅医療の説明をして頂き、皆さん熱心に聞き入っていらっしゃいました。

最後に日本とアメリカやスウェーデンの医療保険制度の違いや自己負担額の差をお話し頂くと、日本では当たり前のように国民皆保険制度により「誰でも」「どこでも」「いつでも」保険医療が受けられることに対し、海外の医療費は非常に高額で、貧富の差で受けられる医療も違うことにとっても驚かれていました。



2. 活動報告(12月)

● 第5回事業運営委員会【教育・研修(スキルアップ)】検討会



期日：平成27年12月3日（木）19:00～
場所：始良地区医師会館 会議室

★スキルアップ研修会（服薬管理、摂食・嚥下、口腔ケア、看取り、移乗訓練）の、講師・日程について協議しました。また、認知症サポート医フォローアップ研修会、薬剤師会と共催の在宅医療研修会や、県医師会・南日本新聞社との共催で開

催する地域住民等への普及啓発セミナー、毎年三師会で開催している在宅医療・介護・福祉研修会、交流会の内容についても検討しました。

なお、本事業で作成した「入退院時連携シート」についても、これまで説明会を開催してまいりましたが、更なる連携を目標として退院支援担当者や介護支援専門員の方々を対象に説明会を開催することになりました。

～ 研修会のお知らせ ～

○服薬管理等に関するスキルアップ研修会



日 時：平成28年1月26日(火) ※19:00～

場 所：始良地区医師会館 ホール

講 演：『薬剤師による在宅訪問』

始良地区薬剤師会 副会長

霧島市立医師会医療センター 薬剤部 岸本 真 先生



※ 「れんげあニュース vol. 23」において1月19日開催と掲載しておりましたが、1月26日に変更となりましたのでご了承下さい。

★ 申し込み・お問い合わせは、下記始良地区医師会在宅医療推進連絡協議会事務局まで

○県医師会在宅医療推進研修会TV会議

(県医師会館で開催される研修会をTV会議システムを利用し始良地区医師会館で中継致します)

【第6回】

日 時：平成28年1月19日(火) 19:00～20:30

場 所：始良地区医師会館 ホール

講 演：『ごちゃませIPE(多職種連携教育)で切り開く地域医療』

宮崎大学医学部地域医療・総合診療講座 教授 吉村 学 先生

【第7回】

日 時：平成28年1月28日(木) 18:30～20:30

場 所：始良地区医師会館 ホール

内 容：【在宅医療症例報告】(いちき串木野市医師会)

医療法人照正会 京町内科・脳神経クリニック 宮之原正和 先生

【特別講演】

「地域包括ケアの完成を目指して～三方よし研究会の試み～」

医療法人社団小串医院(滋賀県東近江市) 理事長 小串輝男 先生

★ 申し込み・お問い合わせは、下記始良地区医師会在宅医療推進連絡協議会事務局まで



○県医在宅医療提供体制推進事業 在宅医療推進市民講座

人生の終わりをどう迎えるか～みんなで考える在宅医療～

日 時：平成28年1月23日(土) 13:30～16:00

場 所：鹿屋市文化会館(鹿屋市北田町11107)

講 演：『自宅で大往生～『ええ人生やった』と言われるために～』

おおい町国保名田庄診療所 所長 中村伸一 先生

★ 申し込み・お問い合わせは、県医師会 在宅医療推進支援室
(TEL 099-254-8121) まで



住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、医療・介護・福祉の提供に関連する多くの機関が手をとり合って地域住民主体の暮らしを支えていけるようご協力をお願い致します。

【在宅医療推進連絡協議会事務局】

公益社団法人始良地区医師会事務局内
〒899-5106 鹿児島県霧島市隼人町内山田1-6-62
TEL: 0995-42-7161 FAX: 0995-43-2044



～みんなで協力して患者さんや家族の生活を支えるまちづくりを目指して～

始良地区医師会 在宅医療推進地域支援事業ニュースレター

2016年1月31日発行 vol.25 p.1

1. 「在宅医療に係わる医師のチーム化」に関する検討会・交流会



1月22日(金)午後7時より医師会館ホールにおいて標記検討会・交流会を開催し、医師23名、看護師3名のご出席がありました。

今回の検討会は、去る11月に在宅医療に係わる医師と訪問看護師の方々にお集まり頂き意見交換した際に、24時間対応の負担軽減のためには訪問看護ステーション

を積極的に活用すること、また、医師同士の連携が重要とのことから、今回改めて訪問看護のできることを再認識し、不在時等にスムーズに連携ができる体制づくりの検討のために計画致しました。

当日は佐藤会長より在宅医療推進地域支援事業のこれまでの取り組みをご報告頂き、田代副会長より「入退院時の連携シート」についてご説明され、その後、県訪問看護ステーション協議会始良・伊佐地区支部長の梅田香代氏(訪問看護ステーションこもれ陽)より「訪問看護師が出来ること」「緊急時の対応」や医療支援での心配事、訪問看護ステーションとしての希望など、また主治医が算定する診療報酬・在宅患者訪問点滴注射管理指導料の算定についてお話し頂きました。

実際に在宅医療に取り組まれている先生方に現況をお話し頂いた後、今回は医療連携の観点から眼科・整形外科・耳鼻咽喉科・皮膚科の先生も多数ご参加頂き、軽食を取りながらの交流会では「訪問看護師がそこまでしてくれることを知らなかった」「看取りは必ず医師がしなければならないものだと思っていた」「病院では医師・看護師の在宅医療に関する理解不足で、退院時に在宅を希望されても在宅療養は無理だと思っている方が多い」「患者さんやご家族の中には医師が家に来ると必要以上に身なりや掃除に気を遣い、在宅医療を望まれない場合もある」「このように意見交換できる場が必要」などのご意見もあり、皆さん和気藹々と情報交換をされていました。



2. 服薬に関するスキルアップ研修会

1月26日(火)19時より当会館ホールにおいて、始良地区薬剤師会 副会長で霧島市立医師会医療センター 薬剤部 岸本真先生に『患者さんの状況に合わせた形状や飲み方について学ぶ』と題しご講演頂きました。

患者さんの状況に合わせた服薬支援方法を見極め、簡易懸濁法やとろみの付け方、服薬時の姿勢や目薬をうまく点眼できない方・PPTシートから薬を取り出せない場合の支援ツールの紹介などを分かりやすくご講演頂きました。

記録的な大雪の後で、断水や交通機関も正常に動いていない地域もある中、ご講演頂いた岸本先生をはじめご参加下さいました皆さま方ありがとうございました。



●在宅医療推進チーム連絡会第2回【認知症】作業部会



期日：平成28年1月18日(月) 19:00～

場所：始良地区医師会館 会議室

★認知症初期集中支援チームについて、定義や人員配置の要件等について再認識し、認知症疾患医療センターの鑑別診断の状況や受診に至った経緯について地域振興局と疾患センターよりご報告頂きました。

～ 研修会のお知らせ ～

○第2回移乗に関するスキルアップ研修会

日 時：平成28年2月16日(火) 18:30～20:00

場 所：始良地区医師会館 ホール

講 師：始良高齢者保健福祉圏域地域リハビリテーションセンター

加治木温泉病院 総合リハビリテーションセンター 理学療法士 増山泰英氏、大迫尚仁 氏

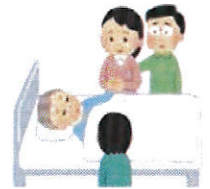


○第2回看取り・エンゼルケアに関するスキルアップ研修会

日 時：平成28年2月26日(金) 17:30～19:00

場 所：南九州病院 2階 会議室

講 師：南九州病院 緩和ケア棟 看護師の方々



○嚥下・口腔ケアに関するスキルアップ研修会

日 時：平成28年3月16日(水) 19:00～20:30

場 所：始良地区歯科医師会館(霧島市溝辺町麓 872-2)

講 師：鹿児島県歯科医師会 理事

福原歯科クリニック 院長 福原和人 先生



○始良地区薬剤師会と多職種連携のための研修会※詳細はFAXでご案内してあります

「介護が必要になっても住み慣れた地域で元気に暮らすために」～わたしたちができること～

日 時：平成28年2月20日(土) 13:00～17:30

場 所：サン・あもり(霧島市隼人町見次 1371 TEL:0995-43-3373)

○知っておきたい！在宅医療のこと在宅医療推進県民セミナー※詳細は後日ご案内致します

(主催：鹿児島県医師会・始良地区医師会 共催：南日本新聞社)

日 時：平成28年3月4日(金) 13:30～16:00

場 所：国分シビックセンター 多目的ホール

講 師：鹿児島県医師会 常任理事(始良地区医師会 理事) 林 芳郎 先生

善福寺 住職 長倉伯博 氏

○平成27年度在宅医療・介護・福祉研修会、交流会※詳細は後日ご案内致します

日 時：平成28年3月26日(土) 14:30～18:30

場 所：【研修会】隼人農村環境改善センター 【交流会】始良地区医師会館ホール

講 師：公益社団法人認知症の人と家族の会 前代表 水流凉子 氏

★ 申し込み・お問い合わせは、下記始良地区医師会在宅医療推進連絡協議会事務局まで

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、医療・介護・福祉の提供に関連する多くの機関が手を取り合って地域住民主体の暮らしを支えていけるようご協力をお願い致します。

【在宅医療推進連絡協議会事務局】

公益社団法人始良地区医師会事務局内

〒899-5106 鹿児島県霧島市隼人町内山田 1-6-62

TEL: 0995-42-7161 FAX: 0995-43-2044